



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年9月26日

上場取引所 東

上場会社名 DCMホールディングス株式会社

コード番号 3050 URL <http://www.dcm-hldgs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 久田宗弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務統括部長

(氏名) 鎌田清孝

TEL 03-5764-5214

四半期報告書提出予定日 平成26年10月9日

配当支払開始予定日

平成26年11月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	227,055	1.5	11,765	9.7	11,554	7.9	6,803	7.0
26年2月期第2四半期	223,775	△1.3	10,726	△12.6	10,708	△12.7	6,360	△10.5

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 6,752百万円 (△5.1%) 26年2月期第2四半期 7,112百万円 (7.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	49.20	—
26年2月期第2四半期	45.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年2月期第2四半期	356,628		157,179		44.1	
26年2月期	333,937		151,743		45.4	

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 157,179百万円 26年2月期 151,743百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年2月期	—	10.00	—	10.00	20.00
27年2月期	—	10.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	444,100	2.3	17,500	4.9	17,300	4.7	10,300	0.8	74.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期2Q	139,808,949 株	26年2月期	139,808,949 株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	1,424,579 株	26年2月期	1,585,409 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期2Q	138,283,176 株	26年2月期2Q	140,715,415 株

(注) 自己株式数には、従業員持株ESOP信託口の所有する当社株式が含まれております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記載は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
商品別売上情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策、金融政策を背景に緩やかな回復基調が見られましたが、新興国の成長鈍化、欧州情勢による景気下振れリスクなど、先行きについては不透明な状況が続いております。

小売業界におきましても、消費税増税に伴う駆け込みによる特需がありましたが、その反動減の影響などにより、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況のもと、当社グループでは、新規出店については11店舗、退店については1店舗を実施いたしました。これにより当連結会計期間末日現在の店舗数は542店舗（カーマ139店舗、ダイキ160店舗、ホームック243店舗）となりました。

販売面においては、消費税増税に伴う駆け込み需要による影響で日用消耗品やペットフード、自転車などが好調に推移しました。増税後は反動減により消耗品を中心に需要は落ち込み、また天候不順による影響などから、季節商品の販売が低迷いたしました。工具、資材については堅調に推移しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における営業収益は2,270億5千5百万円（前年同期比101.5%）、営業利益は117億6千5百万円（前年同期比109.7%）、経常利益は115億5千4百万円（前年同期比107.9%）、四半期純利益は68億3百万円（前年同期比107.0%）となりました。

なお、セグメントごとの業績については、9ページ「セグメント情報等」をご覧ください。

(主要商品部門別の状況)

① 園芸・エクステリア部門

夏場の天候不順により、よしずや散水用品などの季節商品の売上が伸び悩みましたが、春先は天候に恵まれたことや消費税増税に伴う駆け込み需要により、植物や肥料、物置の販売が好調でした。その結果、売上高は417億5千5百万円となりました。

② ホームインブルーメント部門

夏場の天候不順により、塗料や塗装用品、網戸などの売上が伸び悩みましたが、工具、資材は消費税増税に伴う駆け込み需要の反動も小さく、専門店や大型店を中心に好調に推移しました。その結果、売上高は392億7千5百万円となりました。

③ ホームレジャー・ペット部門

夏場の天候不順により、花火、バーベキュー用品などレジャー用品の売上は伸び悩みましたが、消費税の駆け込み需要により、自転車やペット用品を中心に売上は好調でした。その結果、売上高は352億7千6百万円となりました。

④ ハウスキーピング部門

4月以降は消費税増税に伴い、日用消耗品を中心に売上が伸び悩みましたが、3月の駆け込み需要により売上を伸ばしました。その結果、売上高は612億5千3百万円となりました。

⑤ ホームファニシング部門

夏場の天候不順により、すだれなどの季節商品の売上が伸び悩みましたが、消費税増税の駆け込み需要と新生活需要が重なり、カーテンやラグ、プラスチック収納の売上が好調でした。その結果、売上高は169億4千9百万円となりました。

⑥ ホームエレクトロニクス部門

消費税増税に伴う駆け込み需要により、家事家電や住宅設備、照明器具などの売上が好調でした。夏場の天候不順により、扇風機やエアコンの売上が伸び悩みましたが、昨年から取組みを強化している電設資材の売上は好調でした。その結果、売上高は196億6千8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産残高は、当年8月31日が金融機関休業日であったため現金及び預金が増加したことや新規11店舗の出店などにより有形固定資産が増加したことなどから、資産合計は前連結会計年度末に比較して226億9千1百万円増加し、3,566億2千8百万円となりました。

負債残高は、金融機関休業日の影響により買掛金が増加したことなどから、負債合計は前連結会計年度末に比較して172億5千6百万円増加し、1,994億4千9百万円となりました。

純資産残高は、配当金の支払いや四半期純利益の増加などから、純資産合計は前連結会計年度末に比較して54億3千5百万円増加し、1,571億7千9百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前四半期純利益112億8千2百万円、減価償却費53億7百万円、仕入債務の増加額173億8千3百万円、法人税等の支払額32億6千3百万円などにより、349億9千7百万円の収入となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、新規出店などの有形固定資産の取得による支出87億8千7百万円、敷金及び保証金の回収による収入14億6千4百万円および差入による支出6億4百万円などにより、85億7千9百万円の支出となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、短期借入金の減少額206億円、長期借入れによる収入245億円および返済による支出104億9千6百万円、配当金支払いによる支出13億8千3百万円などにより、80億8千1百万円の支出となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高は前連結会計年度末に比べ183億3千6百万円増加し、303億7千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月9日の決算短信発表時に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,049	30,386
受取手形及び売掛金	4,098	5,777
リース投資資産	2,417	2,374
商品	81,980	80,900
繰延税金資産	1,296	1,241
その他	6,343	5,943
貸倒引当金	△0	△28
流動資産合計	108,184	126,595
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	163,550	169,435
減価償却累計額	△92,279	△94,300
建物及び構築物 (純額)	71,270	75,134
土地	73,711	75,141
リース資産	8,844	9,368
減価償却累計額	△982	△1,214
リース資産 (純額)	7,862	8,154
建設仮勘定	1,897	1,625
その他	25,839	27,355
減価償却累計額	△19,447	△20,702
その他 (純額)	6,392	6,652
有形固定資産合計	161,135	166,708
無形固定資産		
借地権	5,918	5,959
ソフトウェア	3,397	3,049
その他	201	201
無形固定資産合計	9,517	9,211
投資その他の資産		
投資有価証券	8,605	8,591
敷金及び保証金	41,061	40,176
繰延税金資産	1,371	1,252
長期前払費用	2,942	2,896
その他	1,178	1,258
貸倒引当金	△59	△60
投資その他の資産合計	55,099	54,114
固定資産合計	225,752	230,033
資産合計	333,937	356,628

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	44,613	61,997
短期借入金	50,300	29,700
1年内返済予定の長期借入金	17,359	19,453
リース債務	208	232
未払法人税等	3,055	4,626
繰延税金負債	—	2
賞与引当金	1,522	1,334
ポイント引当金	365	387
その他	10,601	15,529
流動負債合計	128,026	133,264
固定負債		
長期借入金	34,934	46,843
リース債務	8,470	8,861
繰延税金負債	796	688
再評価に係る繰延税金負債	209	209
退職給付引当金	52	57
資産除去債務	1,337	1,382
長期預り金	5,362	5,319
負ののれん	65	48
その他	2,940	2,775
固定負債合計	54,166	66,185
負債合計	182,193	199,449
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	41,603	41,603
利益剰余金	101,265	106,686
自己株式	△646	△581
株主資本合計	152,221	157,708
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,455	1,392
繰延ヘッジ損益	△8	4
土地再評価差額金	△1,925	△1,925
その他の包括利益累計額合計	△478	△529
純資産合計	151,743	157,179
負債純資産合計	333,937	356,628

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	220,898	224,076
売上原価	154,732	155,137
売上総利益	66,165	68,938
営業収入		
不動産賃貸収入	2,877	2,979
営業総利益	69,043	71,918
販売費及び一般管理費	58,317	60,153
営業利益	10,726	11,765
営業外収益		
受取利息	130	122
受取配当金	135	90
為替差益	227	96
その他	231	286
営業外収益合計	725	594
営業外費用		
支払利息	640	678
支払手数料	99	110
その他	4	16
営業外費用合計	743	805
経常利益	10,708	11,554
特別利益		
固定資産売却益	0	0
受取補償金	—	17
退職給付制度終了益	103	—
国庫補助金	36	—
特別利益合計	140	17
特別損失		
固定資産除売却損	185	207
減損損失	48	48
その他	45	33
特別損失合計	279	289
税金等調整前四半期純利益	10,568	11,282
法人税、住民税及び事業税	3,433	4,381
法人税等調整額	775	97
法人税等合計	4,208	4,478
少数株主損益調整前四半期純利益	6,360	6,803
四半期純利益	6,360	6,803

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,360	6,803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	761	△63
繰延ヘッジ損益	△9	12
その他の包括利益合計	752	△51
四半期包括利益	7,112	6,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,112	6,752
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,568	11,282
減価償却費	5,027	5,307
減損損失	48	48
負ののれん償却額	△10	△16
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△453	△187
受取利息及び受取配当金	△265	△212
支払利息	640	678
固定資産除売却損益 (△は益)	185	207
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,660	△1,678
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,561	1,079
仕入債務の増減額 (△は減少)	23,809	17,383
その他	797	3,988
小計	33,126	37,881
利息及び配当金の受取額	265	212
利息の支払額	△641	△675
法人税等の支払額	△2,802	△3,263
法人税等の還付額	1,061	843
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,008	34,997
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,375	△8,787
有形固定資産の売却による収入	215	0
無形固定資産の取得による支出	△412	△485
敷金及び保証金の差入による支出	△1,994	△604
敷金及び保証金の回収による収入	1,076	1,464
投資有価証券の売却による収入	10	—
貸付金の回収による収入	92	32
その他	△26	△198
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,414	△8,579
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△10,100	△20,600
長期借入れによる収入	25,000	24,500
長期借入金の返済による支出	△11,996	△10,496
配当金の支払額	△1,405	△1,383
その他	△73	△100
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,425	△8,081
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	16,019	18,336
現金及び現金同等物の期首残高	11,785	12,035
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,805	30,372

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	カーマ	ダイキ	ホームマック				
営業収益							
外部顧客への売上高	66,313	56,515	100,851	95	223,775	—	223,775
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2	2	22,268	22,272	△22,272	—
計	66,313	56,517	100,853	22,364	246,048	△22,272	223,775
セグメント利益	3,155	1,649	5,579	2,408	12,793	△2,067	10,726

(注) 1. その他は、DCMホールディングス㈱における取引等です。

2. セグメント利益の調整額△2,067百万円には、セグメント間取引消去△2,077百万円、その他10百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
記載すべき事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	カーマ	ダイキ	ホームマック				
営業収益							
外部顧客への売上高	68,010	55,980	102,863	201	227,055	—	227,055
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2	1	22,166	22,170	△22,170	—
計	68,010	55,982	102,865	22,367	249,226	△22,170	227,055
セグメント利益	3,649	1,973	6,228	2,126	13,977	△2,211	11,765

(注) 1. その他は、DCMホールディングス㈱における取引等です。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
記載すべき事項はありません。

4. 補足情報

商品別売上情報

(単位：百万円、%)

事業部門	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)		(参考) 前連結会計年度 (自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
ホームセンター事業						
園芸・エクステリア	41,477	18.8	41,755	18.6	66,410	15.5
ホームインプルーブメント	37,508	17.0	39,275	17.5	75,686	17.7
ホームレジャー・ペット	34,969	15.8	35,276	15.8	63,862	14.9
ハウスキーピング	60,697	27.5	61,253	27.3	118,864	27.7
ホームファニッシング	16,769	7.6	16,949	7.6	32,778	7.7
ホームエレクトロニクス	19,610	8.9	19,668	8.8	47,628	11.1
その他	9,866	4.4	9,897	4.4	23,092	5.4
合計	220,898	100.0	224,076	100.0	428,324	100.0

(注) 1. 記載金額には消費税等は含まれておりません。

2. ホームセンター事業の部門別の主な取扱商品は、次のとおりであります。

部門	取扱商品
園芸・エクステリア	園芸用品、大型機械、農業・業務資材、植物、エクステリア、屋外資材他
ホームインプルーブメント	作業用品、金物、工具、塗料、補修、木材、建築資材他
ホームレジャー・ペット	カー用品、スポーツ、玩具、自転車、レジャー、ペット用品他
ハウスキーピング	日用消耗品、文具、ダイニング・キッチン、バス・トイレタリー、ヘルスケア・ビューティケア、食品他
ホームファニッシング	インテリア、寝具、家具収納他
ホームエレクトロニクス	家庭電器、冷暖房、住宅設備、電材・照明、AV情報機器他
その他	テナント植物、テナントペット、灯油、工事費、サービス料他